## 平成26年1月 松原メイフラワー病院治験審査委員会 会議議事録概要

開催日時:平成26年1月15日(水)13:00~14:00

出席委員名:廣井 正則、土井 啓史、浅田 真規、小泉 詔子、荒木 寛、 高橋 邦夫、

関野 秀継、<del>庄 知矢</del>(LY3009104 の後期第Ⅱ相試験、ASP015K 試験 AMG162 試験は審議不参加)、<del>小林 勝</del>(BCDM・BCDV・BCDP 試験、CNTO136(D/T)試験、BMS-945429 試験は審議不参加)

オブザーバー: 三浦 孝子、舟橋 惠子

議題及び審議結果を含む主な議論の内容

## 1. 審議事項(治験実施可否)

- 1) ブリストル・マイヤーズ株式会社の依頼による Clazakizumab の後期第Ⅱ相試験 治験実施可否について、治験薬概要書、治験実施計画書、同意説明文書、健康被害に対する補償、被験 者への支払に関する資料、履歴書、その他の資料などをもとに審議され、承認された。
- 2) 日医工株式会社の依頼による関節リウマチ患者を対象とした NI-071 の第Ⅲ相臨床試験 治験実施可否について、治験薬概要書、治験実施計画書、同意説明文書、健康被害に対する補償、被験 者への支払に関する資料、履歴書、その他の資料などをもとに審議され、承認された。

## 2. 審議事項(治験継続可否)

- 1) アステラス製薬株式会社依頼による早期関節リウマチに対する CDP870 有効性検証試験 新たな安全性情報(2013.11.29 付・2013.12.13 付・2013.12.20 付)、当院で起きた重篤な有害事象の報告 (1件)について審議が行われ、治験継続は承認された。
- 2) ブリストル・マイヤーズ株式会社の依頼による BMS-945429 の後期第Ⅱ相試験 新たな安全性情報(2013.12.2 付・2013.12.20 付)、治験薬概要書の変更、同意説明文書の変更、当院で 起きた重篤な有害事象の報告(1 件)について審議が行われ、治験継続は承認された。
- 3) クインタイルズ・トランスナショナル・ジャパン株式会社(治験国内管理人)の依頼による関節リウマチ患者を対象とした LY2127399 の第Ⅲ相試験(BCDM)
  - クインタイルズ・トランスナショナル・ジャパン株式会社(治験国内管理人)の依頼による関節リウマチ患者を対象とした LY2127399 の第Ⅲ相試験(BCDV)
  - クインタイルズ・トランスナショナル・ジャパン株式会社(治験国内管理人)の依頼による関節リウマチ患者を対象とした LY2127399 の第Ⅲb相試験
    - 3つのプロトコールについて、新たな安全性情報(2013.11.25 付・2013.12.9 付)について審議が行われ、治験継続は承認された。
- 4) 日本イーライリリー株式会社の依頼による LY3009104 の後期第 Ⅱ 相試験
  - (松原メイフラワー病院、松原クリニック 両施設審議分)

新たな安全性情報(2013.12.6 付・2013.12.20 付・2013.12.27)について審議が行われ、治験継続は承認された。

5) アステラス製薬依頼の ASP015K の後期第Ⅱ相継続投与試験 (松原メイフラワー病院、松原クリニック 両施設審議分) 新たな安全性情報(第37回、38回)について審議が行われ、治験継続は承認された。

6) ヤンセンファーマ株式会社依頼による DMARD に治療抵抗性を示す活動性関節リウマチ患者を対象とした CNTO136 の国際共同第Ⅲ相試験

ヤンセンファーマ株式会社依頼による抗 TNF α 療法に治療抵抗性を示す活動性関節リウマチ患者を対象とした CNTO136 の国際共同第Ⅲ相試験

ヤンセンファーマ株式会社の依頼による CNTO136ARA3002 (SIRROUND-D) 試験及び CNTO136ARA3003 (SIRROUND-T) 試験を完了した関節リウマチ患者を対象とした CNTO136 の継続投与試験

3 つのプロトコールについて、新たな安全性情報(2013.12.25 付・定期報告)、治験薬概要書の変更、同意 説明文書の変更について審議が行われ、治験継続は承認された。

- 7) 日本イーライリリー株式会社の依頼による関節リウマチ患者を対象とした LY3009104 の第Ⅲ相試験(JADV) 日本イーライリリー株式会社の依頼による関節リウマチ患者を対象とした LY3009104 の第Ⅲ相試験(JADZ) 両プロトコールについて、新たな安全性情報(2013.12.6 付・2013.12.20 付・2013.12.27 付)について審議が行われ、治験継続は承認された。
- 8) MSD 株式会社依頼の第Ⅱ相試験 治験終了報告が行われた。
- 9) ヤンセンファーマ株式会社依頼によるメトトレキサート併用療法によっても活動性を有する関節リウマチ患者を対象とした JNJ-38518168 の後期第Ⅱ相、ランダム化、二重盲検、多施設共同、プラセボ対照、並行群間比較、用量設定試験

新たな安全性情報(定期報告)について審議が行われ、治験継続は承認された。

10) 第一三共株式会社の依頼による関節リウマチ患者を対象とした AMG162(デノスマブ)の第 III 相試験 (松原メイフラワー病院、松原クリニック 両施設審議分)

新たな安全性情報(SA171、172)、治験実施計画書の変更、治験薬概要書の変更、同意説明文書の変更について審議が行われ、治験継続は承認された。